

テーマ

いつまでも元気でいるために

○細野中学校区

- 長寿介護課を長寿健康課に変更できないか。
- 健康増進のためにも温泉に行きやすい環境を作してほしい。
- 公民館などで貯筋体操をたくさんの方がされているがエアコンが無いので大変である。公民館や集会施設などの空調設備を入れてほしい。
- 老人クラブ加入をもっと呼びかけてほしい。
- 団地や集会場の入口のバリアフリー化を進めてほしい。
- 出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用させていただく。

○三松中学校区

- 介護保険で財産の調査を行なっているがおかしいと思う。
- 要支援1・2を市が対応する。介護度が上がる心配がある。
- 利用者の負担が増えている。施設を出されるのではなどの心配がある。
- 訪問介護が減らされている。
- 貯筋体操は参加者が少ない。行きたいが交通手段がない。近くの会場であればと思う。下堤はコミュニティバスが来ない。
- 都城市の高齢者学校は参加者が多い。バスが回ってきていると聞いた。
- ラジオ体操のような小林市の体操を作って、小林市の運動として続けてはどうか。みんなが続けられる体操を作り取り組むことで、総合的予防につながると思う。
- 生きがいをつくる事だと思う。高齢者にバスを出して温泉に連れていっている所がある。バスツアーを計画し、須木・野尻の温泉に行くといいと思う。
- 出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用させていただく。

○永久津小学校区

- 母がデイサービスに行っているが、行かなくなるようになると弱ってくると思う。今、充実して助かっている。継続してやっていただきたい。
- 各地域にあったサロンが、1カ所だけになってしまった。元気でいるためにはグループで活動し、みんなで取り組みながら自分の健康状態を維持できた方がいい。夫婦で一緒に入って活動できた方がいいと思う。資金があれば地域ごとに充実でき、まとまっていくのでは。
- 私たちも地域を回って相談にのったりしているが行政と一緒にやって取り組んで行かないといけないと感じている。

- 地域包括支援センターが小林市と野尻地区にある。
- 永久津地区でもサポーターの方々が「オレンジ米」を植えられて活動されている。高齢者の方が昔を思い出しながらやるといきいきする効果があるという話もある。積極的に参加していただくと介護予防にもつながる。